



議会だより かこがわ

編集発行 加古川市議会事務局

議会だよりかこがわ No.221 令和4年(2022年)7月1日発行



作品タイトル「広～い海でお魚と一緒に遊びたいなあ～」平岡東幼稚園（4歳児・5歳児合同制作）
海の生き物が出てくる絵本を読みながら「海には魚がいるんだよ」「船やヨットもあるよ」と友達と海の話をしたり、魚になって泳いで遊んだり、海へのイメージを膨らませてワクワクしています。暑い夏にはみんなで海に行って水遊びしたいね♪

もくじ

- P2 ● 5月定例会の概要、審議の結果
- P3 ● 常任委員会審査概要、閉会中の常任委員会活動
- P4～5 ● 一般質問
- P6 ● 議長交際費の公開、議会改革の歩み、豆知識
- P7 ● 議会審議の流れ
- P8 ● 議会の主な動き、視察・議場見学の受け入れ状況
次回定例会のお知らせ



編集発行/加古川市議会事務局
〒675-8501 加古川市加古川町北庄家 2000
TEL 079-427-9303 FAX 079-424-9043

INFORMATION



● 主な動きをお知らせします

- 4月19日 総務教育常任委員会
- 4月20日 福祉環境常任委員会
- 4月21日 建設経済常任委員会
- 5月9日 議会運営委員会
- 5月17日 本会議（定例会）第1日、議会運営委員会
- 5月19日 各常任委員会
- 5月24日 本会議（定例会）第2日、福祉環境常任委員会、議会運営委員会

● 視察の受け入れ状況

- 4月26日 千葉県袖ヶ浦市議会
「議会運営委員会、議会ICT推進特別委員会」
オンライン委員会について

● 議場見学の受け入れ状況

- 5月26日 西神吉小学校3年生
- 6月1日 平荘小学校3年生



● 次回定例会のお知らせ

開催予定 9/6～9/28

9 September

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
		本会議	委員会	本会議		
11	12	13	14	15	16	17
	本会議	委員会				
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
			本会議			

- 9月6日(火) 全議案上程(質疑・委員会付託)
- 9月7日(水) 各常任委員会(条例・補正予算等)
- 9月8日(木) 代表質問、一般質問
- 9月9日(金) 一般質問
- 9月12日(月) 一般質問
- 9月13日(火) 総務教育常任委員会
- 9月14日(水) 福祉環境常任委員会
- 9月15日(木) 建設経済常任委員会
- 9月28日(水) 委員会審査報告(質疑、討論、採決)
追加議案上程(即決)

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定です。会議の日程等は変更されることがあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。議会事務局（☎427-9303）へお問い合わせください。
※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、本会議開催日の概ね7日前までにご連絡ください。

虚礼廃止にご理解とご協力を

議員が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。お中元やお歳暮も対象です。地域の行事やお祭り、スポーツ大会への寄附や飲食物の差し入れも禁止です。暑中見舞い・年賀状などの時候の挨拶状を出すことも禁止されています。（答礼のための自筆によるあいさつ状を出すことなど、一部の行為を除きます。）
ご理解をよろしくお願いします。



政治家は有権者に寄附を贈らない！
有権者は政治家に寄附を求めない！
政治家から有権者への寄附は受け取らない！

市議会ホームページ 加古川市議会 加古川市議会公式フェイスブック (Facebook) デジタル本棚 加古川市デジタル本棚 市議会映像配信 加古川市議会映像

※議会だよりはデジタルブックでもお読みいただけます。



5月 定例会の概要

5月17日～24日

令和4年第2回市議会定例会は、5月17日から5月24日までの8日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、5億1千770万7千円を増額する令和4年度一般会計補正予算をはじめ、加古川市市税条例等の一部を改正する条例等について議決しました。

主な議案の概要

住宅借入金等特別税額控除の控除対象年度が5年間延長されます

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、市税条例等の一部を改正する条例を可決しました。その内容は、個人市民税における住宅借入金等特別税額控除の控除対象年度を5年間延長することなどです。

消防団員の報酬が変わります

消防団員の処遇の改善を図るため、加古川市消防団条例の一部を改正する条例を可決しました。これにより、報酬の名称は年額報酬となり、報酬額は次のとおり改正されます。

- ※()は改正前の額
- 副分団長 4万5千500円(4万5千円)
- 部長 3万7千円(3万円)
- 班長 3万7千円(1万7千円)
- 団員 3万6千500円(1万6千円)

また、手当の名称は出勤報酬となり、災害対応や訓練等に従事するために出勤した場合に支給されます。

議案件数一覧

区分	専決 条例	予算	条例	単行	契約	合計
市長提出	1	8	6	1	2	18
議員提出	-	-	-	-	-	-
合計	1	8	6	1	2	18

審議の結果

市長提出議案

番号	件名	結果	志	創	公	市	維	無
議案49号	令和4年度加古川市一般会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	○	×
議案50号	令和4年度加古川市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	○	×
議案51号	令和4年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	○	×
議案52号	令和4年度加古川市介護保険事業特別会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	○	×
議案53号	令和4年度加古川市公園墓地造成事業特別会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	○	×
議案54号	令和4年度加古川市水道事業会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	○	×
議案55号	令和4年度加古川市下水道事業会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	○	×
議案56号	専決処分の承認を求めること(加古川市市税条例等の一部を改正する条例を定めること)	承認	○	○	○	○	○	○
議案57号	加古川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案58号	加古川市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案59号	加古川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案60号	加古川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案61号	加古川市市税条例等の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案62号	加古川市消防団条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案63号	市有財産譲与のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案64号	加古川市新クリーンセンター解体撤去工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案65号	神吉中津線橋梁下部工事(その3)請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案66号	令和4年度加古川市一般会計補正予算(第2回)	可決	○	○	○	○	○	○

党派略称及び所属議員

志政加古川(志)	創政会(創)	公明党議員団(公)	かがわ市民クラブ(市)	加古川維新の会(維)	無党派(無)
大野恭平・織田正樹・藤原繁樹 西村雅文・松本裕之・玉川英樹 木谷万里(議長)	山本賢吾・中村亮太・森田俊和 原田幸廣・井上隆司・神吉耕蔵	岡田妙子・桃井祥子・白石信一 小林直樹・相良大悟	井上恭子・谷 真康・稲次 誠 山本一郎・渡辺征爾・村上孝義	鈴木良子・柘植厚人・落合 誠	※会派に属さない議員 立花俊治

※原則として議長は議案の採決に加わらない。

総務教育常任委員会

5月19日(木)

主な討論・質疑

補正予算

政策調整事業について

備品購入費1千200万円の内容は。

問 未来を担う子どもたちの成長を支援したという寄附を受け、その意向に沿うよう、2カ所の子育てプラザ及び志方児童館の遊具や、小中学校及び特別支援学校の図書などを購入するものである。

情報教育推進事業について

光回線の利用開始時期は。

問 対象となる24校については、夏季休業中に工事を行い、9月の新学期から利用を開始する予定である。

所管事務調査

5月19日開催の常任委員会で行った所管事務調査の主なものは次のとおりです。

総務教育常任委員会

令和4年度地域部活動推進事業(文化部)について など

福祉環境常任委員会

加古川河川敷を活かした新たな賑わいづくり事業について など

建設経済常任委員会

二保簡易水道事業の加古川市水道事業への統合について

福祉環境常任委員会

5月19日(木)・24日(火)

主な討論・質疑

補正予算

新型コロナウイルス予防接種事業について

扶助費300万円の内容と積算根拠は。

問 65歳以上のワクチン4回目接種対象者に、1枚500円のタクシー利用助成券2枚を配付するものである。接種者を約6万4千人、助成券の利用率を約4.5%と見込んでいる。

契約

加古川市新クリーンセンター解体撤去工事請負契約締結のこと (可決)

当該施設の閉鎖により、既設施設を解体撤去し、更地に整備するとともに、同施設の一部を復旧するため、三井住友建設株式会社神戸営業所と16億8千190万円で契約を締結しようとするものである。

主な討論・質疑

契約

神吉中津線橋梁下部工事(その3)請負契約締結のこと (可決)

神吉中津線外3線道路改良事業推進を目的に、一級河川加古川に新橋梁の橋脚を整備するため、株式会社森組阪神営業所と9億5千634万円で契約を締結しようとするものである。

定例会だけじゃない!

常任委員会は毎月開催しています

常任委員会は原則として毎月開催しており、所管事務調査等を行っています。主なものは次のとおりです。

総務教育常任委員会

令和3年度市民意識調査の実施結果について

福祉環境常任委員会

小中学校における生理用品のトイレ設置モデル事業について

加古川市立公民館の使用許可基準の緩和について など

建設経済常任委員会

令和4年度花とみどりのフェスティバル開催について など

建設経済常任委員会

市南部地域における水道水の濁りに係る補償の状況について

令和4年度花とみどりのフェスティバル開催について など

今後の常任委員会は、8月17日(総・教)、18日(福・環)、19日(建・経)に開催予定です。



人口減少時代を 生き抜く政策について



問 平成27年に人口ビジョンが計画されたが、現在の状況をどう考えるか。生産年齢人口の動向と増減率、近隣市町への転出超過の状況はどうか。

答 令和3年の推計人口は、平成27年10月に策定した人口ビジョンによる将来目標人口には届いていないが、国立社会保障・人口問題研究所の推計準拠による独自推計人口を上回る結果となっており、減少傾向が抑制されていると考えている。生産年齢人口の動向については、人口ピークとなる平成27年と令和2年の国勢調査の結果を比べると1万1千230人の減少で、減少率は約6.9%である。総務省発表の住民基本台帳人口移動報告では、令和2年の転出超過人数は神戸市が181人、大阪市が137人、播磨町が124人、明石市が86人、



落合 誠 議員
(加古川維新の会)

問 稲美町が57人である。人口20万人以上が要件である中核市に移行することでできるようなる事務は何か。また、費用負担はどうか。移行を再検討する必要性への考えはどうか。

答 移譲される事務の大部分は保健衛生行政、とりわけ保健所関係業務である。移行に際して保健所、動物愛護センターなどの施設整備に10億円以上必要と見込んでいる。移行により市の権限や裁量は広がるが、財政への影響や人員確保などの課題もあり、当面は県と緊密に連携を図ることで地域のニーズに応じていきたい。

加古川西地域の まちづくりについて



問 人口増加に転じるよう都市計画の見直しや地区計画の策定などが必要と考えるが見解はどうか。

答 市街化区域と市街化調整区域に関する都市計画の見直しは県が行っている。令和2年度の前回見直しでは、人口減少が進行し市街化区域内の低密度化が進む中で、住宅開発を目的とした市街化区域の拡大は容易にするべきでないとの方針が示された。しかし、市街化調整区域等における人口減少の本格化により空き家の増加や経済活動の縮小などが懸念されており、地域の魅力を創り出し活力を高める必要があることから、兵庫県土地活用推進検討会が設置された。今年4月に取りまとめられた報告書では、令和7年度に予定されている次回見直しに向け、兵庫県都市計画審議会に専門委



神吉 耕藏 議員
(創政会)

問 市街化調整区域に設置し見直し方針を検討するとされている。今後は、その動向を注視し情報収集に努める。地区計画については、市街化調整区域において人口増加を目的とした新たな策定は原則できない。なお、特に人口減少が顕著な北部地域4町に適用している田園まちづくり制度をより柔軟に運用できるように見直したほか、市街化調整区域における開発許可制度についてもより弾力的に運用できるように今年度に許可基準を見直す予定である。県の動向や上位計画との整合を図りつつ、引き続き移住や定住の促進につながる支援に努めたい。

その他の質問項目
●太陽光発電施設設置について

JR加古川線の現状と 今後の目指す姿について



問 今年減便が実施された加古川線の現状と今後の目指す姿への考えはどうか。

答 JR西日本が公表する駅別乗車人員を平成22年度と令和2年度と比較すると、日岡駅、神野駅、厄神駅の合計は約22%の減少となっている。今後もテレワークなどの浸透が見込まれることから、利用者数の回復は不透明であり、現在の便数になったことは残念だが、避け難いものと考えられる。今後の目指す姿については、まずは現在の便数を維持していくことにより、市民だけでなく本市に訪する人の貴重な交通手段として確保していく必要があると考えている。



谷 真康 議員
(かがわ市民クラブ)

問 JR加古川線の沿線市町との連携について

答 これまでもJR加古川線等の利用を促進し、沿線地域の活性化を図ることを目的としたJR加古川線・神戸電鉄栗生線・北条鉄道利用促進協議会に参画してきた。本協議会は鉄道事業者、沿線の各自自治体などが構成員となり、さまざまな活動を行っており、引き続き連携を図っていく。また、加古川線、播但線などを対象に兵庫県が設置する(仮称)「JRローカル線維持・利用促進検討協議会」の情報収集にも努めていきたい。

その他の主な質問項目
●JR加古川線の存続について「JR加古川線の利用促進」

妊娠、出産、産後及び新生児に 係る経済的負担について



問 妊婦健診、出産および新生児聴覚検査における自己負担額のさらなる軽減と、産婦健診の自己負担額を軽減する制度導入への考えはどうか。

答 妊娠・出産の経済的負担を軽減し、安心して出産に臨めるよう、妊婦健康診査費、妊婦歯科健診費、新生児聴覚検査費などの助成を行っている。助成額は経済的負担状況などに応じて見直しが必要と考えており、妊婦健康診査費については検討を進めている。経済的な負担を軽減するため、産婦健康診査費の助成についても今後調査していきたい。



柘植 厚人 議員
(加古川維新の会)

問 利用調整基準に基づき、就労や疾病など保護者の状況に応じて付与する基礎点数と、ひとり親家庭など考慮すべき世帯の状況などに応じて付与する調整点数を合計し、点数の高い順に利用調整を行っている。現行の基準では自営業者と被雇用者で基礎点数に差があるが、一定の条件を満たす自営業者には調整点数を加えている。リモートワークが浸透するなど多様な働き方が広がっている現状を踏まえ、それぞれの保護者の就労状況をきめ細かく把握し、より実態に応じた適正な利用調整ができるよう調査研究を進める。

問 自営業者とサラリーマンを一律に区別することは不合理であると考える。個別具体的に利用の必要

保育所等入所 決定の方法について

問 自営業者とサラリーマンを一律に区別することは不合理であると考える。個別具体的に利用の必要

絆の強い、人に優しい まちづくりについて



問 町内会活動の弱体化は市からの事務委託手数料20%削減の影響と懸念されるが、財政面における支援策への考えはどうか。

答 町内会の財政面は把握していないが、町内会連合会への行政事務委託について、引き続き依頼する事務が過度な負担にならないよう委託内容の精査に努める。



村上 孝義 議員
(かがわ市民クラブ)

問 加古川市敬老会を廃止し、町内会へ敬老事業を移譲した影響と今後の取り組み、また、老人クラブ未加入者への支援策についての考えはどうか。

答 地域敬老事業は各町内会が工夫しながら実施している。これが独居高齢者の見守りにつながり、高齢者について考える良い機会となっていることから、今後も継続していきたいと考えている。老人クラブ未加入者への支援策については、

全ての高齢者が住み慣

加古川市の 公共交通について



問 かこバス・かこバスの拡充について、野口町水足や平岡町高下、鶴池団地など交通困難地域の運行計画はどうか。

答 野口町水足地区には、神姫バス路線があるため現時点で拡充の予定はない。平岡町高下、鶴池団地を含む平岡北地区については、近隣にバス路線がない地域であるため導入に向けて地域と協議を行っている。

問 デマンドタクシーの広域化に向けた方針はどうか。また、地元のタクシー事業者が直接参加することへの所見はどうか。

答 導入効果が高いと認められる地域については、バスやタクシー事業者と協議し、地域と調整しながら導入を検討していく。また現在、本市とデマンド運行システム事業者とタクシー事業者の

三者の協定に基づき、地元タクシー事業者が運行の役割を担っている。今後導入する地域形態を継続したい。



▲かこバスミニ

その他の質問項目
●加古川市における自治体デジタルトランスフォーメーションについて「デジタルデバイス」
●デジタルデバイス/個人情報の保護/スマート自治体への転換による職員の人事方針
●加古川市の公共交通について「公共施設連絡バスの新設」

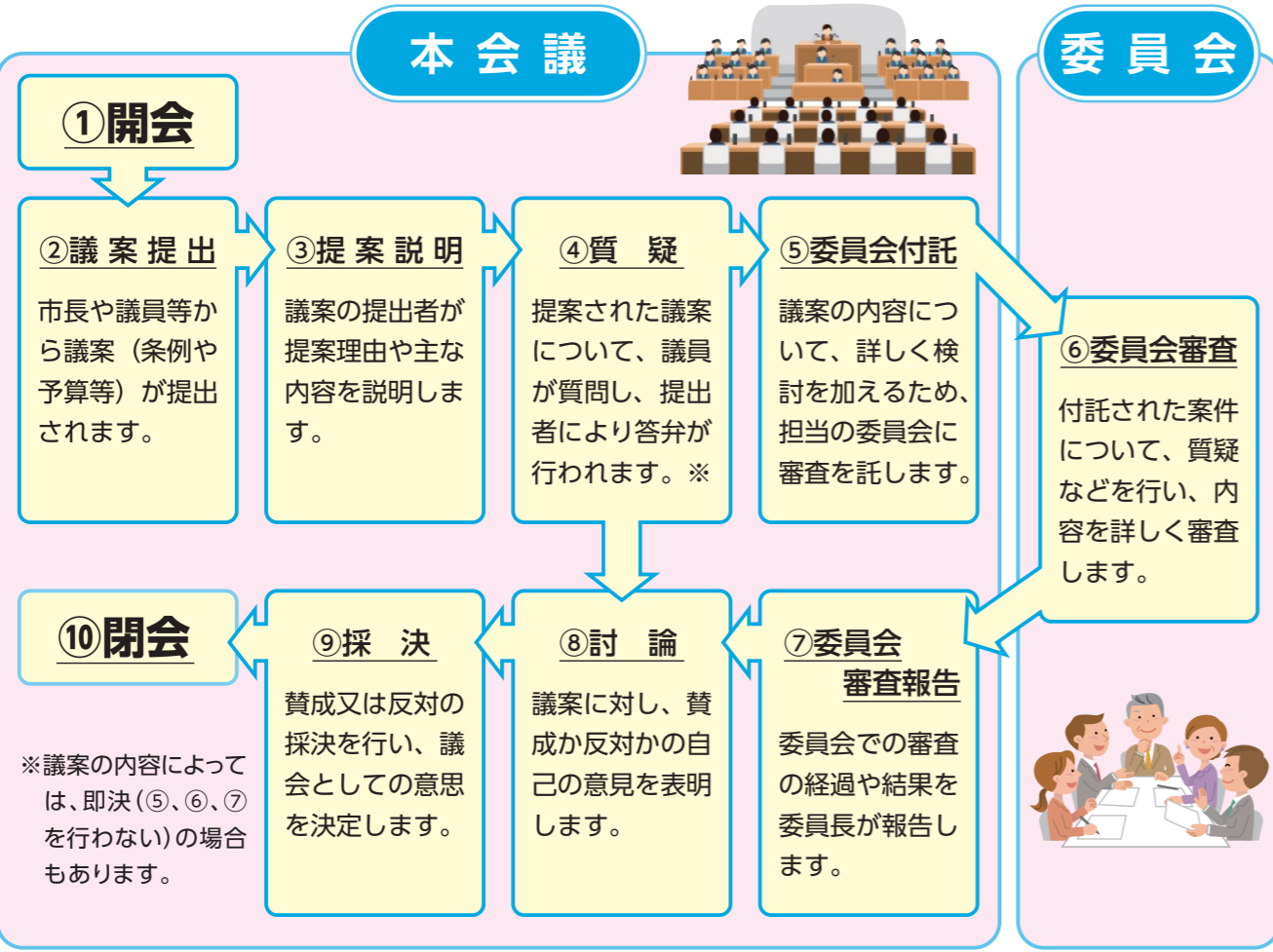


なるほど



議案審議の流れ

定例会や臨時会で提出された議案は、委員会等を経て慎重に審議されます。議案審議の流れは次のようになっています。



FM補聴援助システム専用受信機をご利用ください

FM補聴援助システムとは、議場内で専用受信機を携帯することで、ヘッドホンやお使いの補聴器(誘導コイル付きの補聴器)で明瞭なマイク音声をお聞きいただけるものです。



ご利用を希望される場合は、専用受信機、ヘッドホンを貸し出しますので、議会傍聴の受付の際にお申し出ください。(貸し出しは5台まで)

議長交際費を公開します

議長交際費は、市議会が議会及び市政の円滑な運営を図るために、外部との交際上必要とされる経費です。

令和3年度執行状況	区別	件数	金額(円)
	慶弔せんべつ	21	238,500
	賛助	1	4,050
	贈呈記念	0	0
	懇談接遇	0	0
	その他	2	7,634
	合計	24	250,184

*議長交際費の支出内容を、ホームページ及び市役所行政資料室(消防庁舎2階)で公開しています。

議会改革の歩み

現在の第18期議員は7月24日で任期満了となります。この4年間で様々な議会改革に取り組んできました。4年間の主な歩みを紹介します。

年月	内容
H30.7	電子採決システムを導入
H31.3	長期欠席議員に係る議員報酬等の減額規定を制定
H31.4	加古川市議会無線LAN利用規程の制定
R1.5	点字議会だよりの発刊を開始
R1.6	加古川市議会における災害発生時の議員行動マニュアルを策定
R2.6	加古川市議会公式フェイスブックを開設
R2.8	各常任委員会の所管事務調査に関する資料のホームページ掲載を開始
R3.3	オンライン委員会実施に向け委員会条例を改正 Web会議システムを導入
R3.4	本会議のインターネットライブ中継・録画配信をスマートフォン等でも視聴可能とする
R3.6	オンライン委員会実施に向け会議規則を改正
R3.8	加古川市議会オンラインを活用した委員会開催要綱を制定
R4.5	議会だよりをフルカラー化

ON AIR 議会は、ご自宅でもご覧いただけます

生中継

- テレビで・・・BAN-BANテレビ12チャンネルでご覧ください。
議会中継は、定例会の代表質問と一般質問のみです。
*視聴するにはチャンネルサーチが必要な場合があります。
詳しくは、BAN-BANテレビ(☎0120-86-2754)へお問い合わせください。
- インターネットで・・・市議会ホームページ「映像配信」の「ライブ中継を見る」からご覧ください。

録画配信

- インターネットで・・・市議会ホームページ「映像配信」からご覧ください。
令和3年第2回定例会以降の様子を録画配信しています。

*スマートフォン等でもご覧いただけます。P8の右下に、直接アクセスできるQRコードを掲載しています。



議会用語について解説します。

臨時議長

一般選挙後の最初の議会など、議長の職務を行う者がいないときに、議長が選挙されるまでの間、臨時に議長の職務を行う議員のことで。臨時議長は、その時の議会に出席している議員のうち、最年長者が務めます。